

専攻科だより 第21号

平成22年11月

専攻科行事の報告

■ 海上輸送システム工学専攻修了式

9月24日に専攻科海上輸送システム工学専攻第4期生の修了式が行われました。修了生は3名で、全員が学位授与機構の試験に合格し学士の学位を取得する事ができました。これで海上では専攻科創立以来、合計21名の修了生を送り出し全員が学士となりました。これは学生の日々の勉学に対する努力と、指導教員の熱い指導の賜物と考えております。

■ 海上輸送システム工学専攻特別研究中間発表会

9月28日に海上1年生の特別研究中間発表会が行われました。発表者は3名。「プロペラ後流中における魚型水平断面舵に働く流体力に関する研究」浅海総一郎君、「高張力鋼板の引張曲げ加工法におけるスプリングバックに関する研究」今崎友彰君、「イオン化 ODAゲルの吸排出特性」馬越翔吾君の発表がありました。中間発表とは言え完成度も高く、素晴らしい内容、発表態度であったと感じまし



た。今後の研究及び学習成果レポートの作成に期待したいと思います。

■ 海上輸送システム工学専攻入学式

10月1日に海上輸送システム工学専攻入学式が行われました。乗船実習を無事修了した元気な学生5名が入学を許可されました。今後の入学生の勉学と研究に期待したいと思います。



学位授与状況等の調査結果

昨年度、高専機構本部が、全国の国立高専に対して実施した「学位授与状況等に関する調査」の結果（一部抜粋し裏面に記載）が、通達されましたので紹介します。昨年度末現在で、本校専攻科の両専攻の学位授与と試験における合格率はともに95%で、全国平均とほぼ同じであると言えます。

学位授与状況等の調査結果

■ 学位授与申請状況

年度	申請者数	合格者数	不合格者数
H18	1,291人	1,252人 (96.98%)	39人 (3.02%)
H19	1,293人	1,250人 (96.67%)	43人 (3.33%)
H20	1,373人	1,317人 (95.92%)	56人 (4.07%)

■ 不合格理由 (H18~H20の合計)

・単位不足	15人 (10.87%)
・テーマの設定が適切でない	2人 (1.45%)
・水準に達していない	54人 (39.13%)
・定着しているとは認められない	61人 (44.20%)
・試験を受けていない	6人 (4.35%)

■ 学位審査不合格者の進路等の状況 (H18~H20の合計)

・就職	69人 (50.00%)
・就職内定取り消し (他企業へ就職、就職活動中 等)	9人 (6.52%)
・大学院入学 (東工大2人、早稲田大1人、豊橋技大1人、熊本大1人)	5人 (3.63%)
・大学院入学取り消し(就職、大学院研究生 等)	31人 (22.46%)
・専攻科未修了	17人 (12.32%)
・その他 (退学、大学院不合格 等)	7人 (5.07%)

■ 再審査の状況 (H18~H20の合計)

・半年後に合格	77人 (55.80%)
・1年後に合格	15人 (10.87%)
・2年後に合格	2人 (1.44%)
・申請中	6人 (4.35%)
・その他 (再申請せず、不明 等)	38人 (27.54%)

本校専攻科の状況 (H17~H20の合計)

	学位授与審査		進路	
	申請者数	合格者数*	就職	大学院進学
海上輸送システム 工学専攻	21人	21人 (100%)	19人 (90%)	2人 (10%)
生産システム 工学専攻	38人	37人 (97%)	27人 (71%)	11人 (29%)

*再受験を含む